

『明治・大正の一宮』

松本勝二/編著 郷土出版社 1983年
7階郷土資料コーナー A273 / 83 / 1

『昭和の一宮』

松本勝二/編著 郷土出版社 1983年
7階郷土資料コーナー A273 / 83 / 2

『ふるさと一宮』

岩野見司/監修 郷土出版社 2011年
7階郷土資料コーナー A273 / フル

『一宮市の百年』

森靖雄/監修・執筆 宮川充史/執筆
樹林舎 2021年
7階郷土資料コーナー A273.1 / イチ

『尾西線の100年 尾西線・津島線・起線の
織りなす100年のドラマ』

郷土出版社 1999年
7階郷土資料コーナー A686 / 45

『写真が語る名鉄80年』

名古屋鉄道/編 1975年
7階郷土資料コーナー A686 / 2

●一宮を走っていた蒸気機関車●

弥富・一宮間の尾西鉄道（名鉄尾西線の前身）
を走っていた蒸気機関車2機は、明治村で保管
されています。
アメリカ製の1号機とイギリス製の12号機で、
12号機は現在も村内を走っている姿を見るこ
とができます。

参考文献

『名鉄の廃線を歩く』徳田耕一/編著 JTB 2001年 A686 / トク
『明治かがやく』平凡社 2005年 210.6 / メ
博物館明治村ホームページ <https://www.meijimura.com>

インターネット、データベースもご活用ください。
7階インターネットブースではデータベースを利用
して、新聞記事や国立国会図書館のデジタル資料が
検索できます。

ここで紹介した資料がすべてではありません。
郷土に関する質問は7階カウンターでおたずね
ください。

一宮を走っていた
鉄道を調べるには？



一宮には多くの鉄道が走っていました。廃止され、
一部バス運行に置き換わったところもありますが、
路線図にその名残を見ることができます。
ここではかつてあった駅や路線、その歴史について
調べるための資料をご紹介します。



『名鉄電車東一宮駅構内 昭和40年4月24日』 1981年 P6/1/2 より

一宮市立中央図書館

〒491-0858 一宮市栄3丁目1番2号
尾張一宮駅前ビル（愛称：i-ビル）5～7階
TEL：0586-72-2343 FAX：0586-23-2136

一宮の鉄道の歴史について調べる

『新編一宮市史 本文編下』

一宮市 1977年

7階郷土資料コーナー A273 / 19 / 18

『一宮市史 下巻』 ※1939 (昭和14) 年刊の復刻

一宮市役所/編纂 国書刊行会 1990年

7階郷土資料コーナー A273 / 117 / 2

『史録いちのみや』

松本勝二/著 郷土出版社 1986年

7階郷土資料コーナー A273 / 96

『一宮の歴史』

一宮の歴史研究グループ 1994年

7階郷土資料コーナー A273 / 48 / 94

『のびゆく一宮』

一宮市教育研究会中学校社会科部/編集

一宮市教育委員会 2016年

7階郷土資料コーナー A273 / 30 / 16

『尾西市史 通史編上巻』

尾西市史編さん委員会/編集

尾西市役所 1998年

7階郷土資料コーナー A273 / 78 / 9-1

『起町史 下巻』

起町役場 1955年

7階郷土資料コーナー A273 / 8 / 2

『木曾川町史』

木曾川町史編集委員会/編集

木曾川町 1981年

7階郷土資料コーナー A272 / 9

路線について調べる

『東海地方の鉄道敷設史 改訂版』

井戸田弘/〔著〕 2010年

7階郷土資料コーナー A686 / イト

『東海地方の鉄道敷設史 II・III』

井戸田弘/〔著〕 2006年・2009年

7階郷土資料コーナー A686 / 57 / 2・3

『名古屋鉄道百年史』

名古屋鉄道(株)広報宣伝部/編さん

名古屋鉄道 1994年

7階郷土資料コーナー A686 / 36

『名鉄120年近20年のあゆみ』

名鉄120年史編纂委員会事務局/編集

名古屋鉄道 2014年

7階郷土資料コーナー A686 / メイ

『名古屋鉄道』

清水武/著 田中義人/著

アルファベータブックス 2017年

7階郷土資料コーナー A686 / シミ

『名鉄の廃線を歩く』

徳田耕一/編著 JTB 2001年

7階郷土資料コーナー A686 / トク

『名鉄の支線、廃線 下巻 尾張・美濃編』

生田誠/著 アルファベータブックス 2020年

7階郷土資料コーナー A686 / イク / 2

『チンチン電車・蘇東線』

浅井梢縁/著 2020年

7階郷土資料コーナー A686 / チン

『尾西線の100年 共同企画特別展』

尾西市歴史民俗資料館/編

佐織町歴史民俗資料室/編

弥富町歴史民俗資料館/編 2000年

7階郷土資料コーナー A686 / ヒサ

『繊維都市一宮市とその近郊』

吉田初三郎/作 一宮市 1953年

5階閉架 A299 / 101

●蘇東線(そとうせん)とチンチン電車●

大正13(1924)年に開通した蘇東線は、西尾張唯一のチンチン電車が走っていた路線でした。新一宮駅(現在の名鉄一宮駅)から起まで、全国から集まっていた女工さんや織物商たちを多く運びました。

昭和23(1948)年に起線に名称変更。

昭和28(1953)年に一部がバス運行となり、翌年に電車の営業は廃止。現在は名鉄バスが運行しています。

参考文献

『のびゆく一宮』一宮市教育研究会中学校社会科部/編集

一宮市教育委員会 2016年 A273 / 30 / 16

『名鉄の廃線を歩く』徳田耕一/編著 JTB 2001年 A686 / トク